



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

ガバナー月信 9

(2001.2.1発行)

2000-2001

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 福田 清 成
〒483-8205 愛知県江南市古知野町小金112(江南商工会館内)
TEL.0587-52-5200 FAX.0587-52-5252
E-mail governor00-01@rotary2760.org

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

——— 2 月 は 世 界 理 解 月 間 で す ———

クラブ会長・幹事の皆さんへ……………	1
世界理解月間によせて……………	3
地区委員会報告(ロータリー財団セミナー)……………	5
地区委員会報告(GSE受入れ研修を終えて)……………	6
第2弾ロータリーを斬る……………	7
21世紀の扉を拓く……………	9

目次

記念式典報告・義援金ありがとう……………	14
第2760地区はこんなクラブ……………	15
新入会員報告・新ポールハリスフェロー・文庫通信……………	17
特別寄付報告……………	18
出席報告(12月分)……………	19

大いなる力は
知恵と
努力と
尽せば
なる



戦争と平和 成せるかロータリアン ＝ 国際平和 ＝

R I 2760 地区ガバナー 福田 清成

「他人より与えられんとするすべてを他人に与えよ」との黄金律を「奉仕の理想」

の一言に込めたところにロータリーの大きな魅力があります。更にもう一つロータリアンを強く引きつけるものは「国際間の理解と親善と平和の推進」であります。ロータリーは創立記念日という大事な日である2月23日を「世界理解と平和の日」に定め、そして2月全体を「世界理解月間」としています。いかに世界平和を願っているかがよく現れています。殆ど20世紀と共に歩んだといえるロータリーが、その前半に2つの世界大戦を経験し、如何に国際平和が大切であることを痛感したからだと思っています。

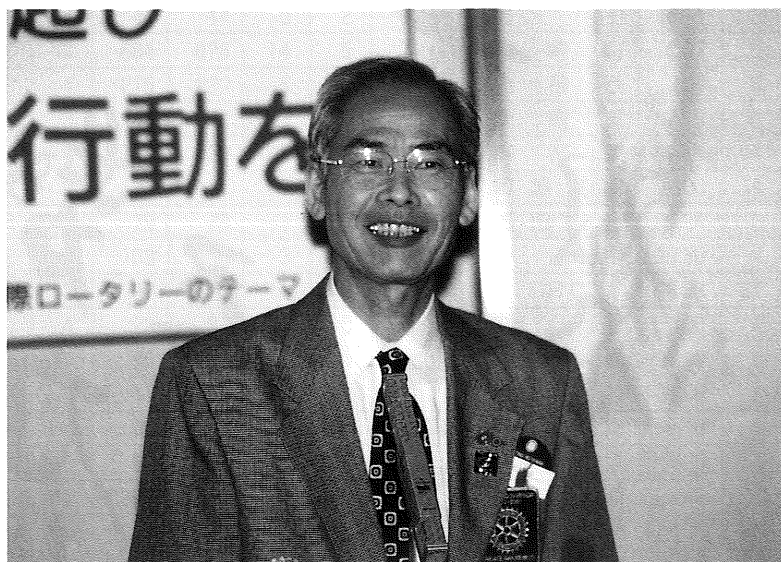
国際間の理解と親善と平和の推進」であります。ロータリーは創立記念日という大事な日である2月23日を「世界理解と平和の日」に定め、そして2月全体を「世界理解月間」としています。いかに世界平和を願っているかがよく現れています。殆ど20世紀と共に歩んだといえるロータリーが、その前半に2つの世界大戦を経験し、如何に国際平和が大切であることを痛感したからだと思っています。

だといえるロータリーが、その前半に2つの世界大戦を経験し、如何に国際平和が大切であることを痛感したからだと思っています。

1945年終戦の前年、小学校2年生の途中

まで、私は母と2歳の弟と、3人で名古屋にいました。毎夜B29の空襲があり、枕元に置いた防空頭巾と乾パンを入れた缶を抱えて、家の前に掘られた防空壕に、真夜中のサイレンの度に飛び込んでおりました。私共の家並みを残

して全て空襲で燃やされてしまい、もうこれ迄と、父方の祖父母の布袋（江南）へ疎開したその晩、いつも避難していた防空壕に焼夷弾が直撃したと後に聞かされ、本当に助かったと思いました。都市部では多くの人が同じような目に遭っていた筈です。随分後々まで、夢の中で恐ろしさを感じておりました。



で、夢の中で恐ろしさを感じておりました。

おそらく戦争を望んでいる者はいないと言っても良い位でしょうが、世界中を見渡せば未だ戦争は無くなっておりませんし、平和のために戦争を

するなどという妙なことが起きています。第2次世界大戦直後から、既に共産世界の拡大主義により原爆やウイルスをしようする第3次世界大戦の危機が心配されていましたが、幸い今日に至るまで回避されてきました。しかし国内の様々な犯罪について見聞きすれば、当然防犯の必要性を強く感じますし、同様に、国際的に考えれば防衛が実際的には全く大事であります。では防衛と戦争との関係は…防衛は絶対に必要であります、戦争も是非無くしたい。

ロータリーはこのことを真剣に考えてきたのであります。一つの解決が国際間の理解と親善であります。1959年国際ロータリーは国際奉仕のバイブルともいわれる「平和への七つの道」を発刊し、「和解の道」「犠牲の道」等七つの章で解説しておりますが、**「衝撃の道」の章では**、多分一番強調したいことなのだと思いますが、ロータリアン一人一人の責務だと述べています。めいめいが「平和への自分の道」を見つけて欲しいと。それには、旅行中出来るだけ沢山のロータリークラブを訪問するようにと、「汝の隣人に会え、彼と話し合え、そうすればそこに平和があるだろう」と古い梵語の諺を添えて奨めています。又、文通を奨めています。文通することによって、原稿・録音・映画・スライド等の交換が副産物として生まれる。国際理解は世界政治の雲の上で造りだされるのではなくて、隣人同士の心の中で、同業者の間で、そして通信と教育の地方的媒体を通じて造り出される。世論は個人の意見の総計であり、そして世論は地上において最も威力ある力である、としております。同様に青少年交換や、ロータリー財団奨学生制度の有効性、ロータリーの機関雑誌の活用も強調されております。

ここで、西尾幹二著「国民の歴史」からの引用を、少し長くなりますがお読みいただきたいと思います。

「昭和20年（1945年）3月10日の東京大空襲に際し、『ニューヨーク・タイムズ』の特派員は、住宅地無差別空襲はアメリカ市民にナチスのゲルニカ空襲の犯罪性を思い出させ、かえって危ういことになる」と空軍当局に警告した。し

かしアメリカ市民は黄色人種の大量殺戮に道徳的反応を示さなかった。小磯首相はラジオを通じて殺人目的のこの襲撃は最早戦略的目的を持たない破壊の為の破壊であると非難した。ゲルニカの死者は3千人だが、東京は一夜にして10万人を失ったのである。広島・長崎の原爆投下は周知のとおり、日米和平交渉の試みの開始後に実行された。……フランスの3人の知識人、サルトルとカミュとボーヴォワールは南フランスを旅行中、新聞で広島への原爆投下を知った。『ドイツの都会だったら、白色人種の上だったら、彼らも敢えてなし得たか疑問だね。黄色人種だからねえ。彼らは黄色人種を忌み嫌っているんだ』とサルトルは言ったということである」

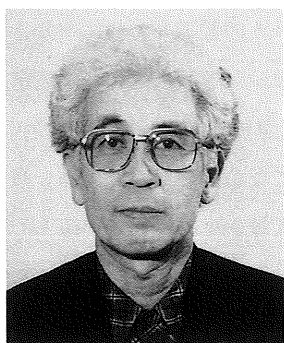
ロータリーが理想とするように、「ロータリアンのあいだに、また一般の人々のあいだに理解と善意をはぐくむことが」もっともっと以前から充分になされていたならと悔やまれる気がします。

ロータリー財団は新しい教育的プログラムとして「国際問題研究の為のロータリー・センター——平和および紛争解決の分野——」を決め、70人のロータリー世界平和奨学生の募集をはじめます。地区大会で発表させていただきましたように、当2760地区は70のパイオニア地区の一員として次年度・次々年度DDFを25,000ドルずつ拠出し奨学生を支援いたします。

世界平和の推進に役立つ若人の精進を切に願っております。



世界理解月間によせて



異文化理解と一事が万事

地区国際奉仕委員会

委員長 中野博三

「私は内またをかけ、篠原は対抗した。覚えている限り自分はそれほど強くは倒れていない。ビデオを見た。審判は正しいと思う」とドイエ。篠原は言った。「銀メダルで残念だ。私は弱かったから負けた」審判に何か不満はないかと聞かれて彼は「ノー」と答えた（AFP通信 22日付）

これはシドニー五輪男子柔道100キロ超級の勝敗を伝える外国での報道である。これを読む限り、読者はドイエの勝利を納得するだろう。誤審にも拘らず他人を責めず、「自分が弱かったから負けた」との言葉に潔さを見て、篠原を称賛するのは、日本的風土でのみ可能であり、異質の文化的固体である世界の国々には通用しない。ここに異文化理解の難しさがある。

以前、外国人が日本人を見るとき視点の一つである「秘密主義」に就いて、青木保教授がその一例として、日本人が本にカバーをつけて読んでいることを挙げられ、《日本の書店では本にカバーをかけて売るのが一般であり、本の場合、多くの人が触る商品でもあるので、カバーをつければ気持がよいと気軽に考えていたが、外国人にはカバー付き本を人前で読むことは、「隠す」行為と映るらしく「他人にどの様な本を読んでいるのか知られない様にする、日本人の「秘密主義」

を示すものだ」と言われ意外だった》と書かれたものを読んだことがある。これなどは表面的な「異文化理解」が「異文化誤解」になる例ではないかと思うが、とにかく異文化理解には「一事が万事」となる傾向が強い。特に、「情報化社会」に於けるマスメディアと交通手段の発達による「大旅行・大移動」が、一事が万事となる傾向を増進させ、異文化に対する理解を深めるよりも、逆に「異文化誤解」を生じさせている感がある。

異文化大量消費時代に入った今日では、「一事が万事」となることをよく承知の上で、それを越えることを日常の態度として心がけることが必要ではなかろうか。

異文化の世界にあって「どこの国の人間とでも、腹をわって話せば分かる」などと言うのは世間知らずの幻想でしかない。言いにくいことはなるべく避け、笑いながら互いに肩をたたきあったり、握手するだけでは本当に相手を理解したことにはならない。この世界では、共通の土俵などはないと考えた方が正しいだろう。

= 青少年交換・WCSについて =



地区青少年交換委員会
委員長 大谷 和雄



地区世界社会奉仕委員会
委員長 大平 賢一

青少年交換プログラムは、ガバナーのご指導のもとに、地区委員がすすめております。選ばれた学生達を一定期間、外国のロータリアンの家庭にホストしていただき、その家族の一員として過ごします。現地の学校に通学し、多くの友達を得、いろいろな生活体験をしつつその国の風俗・習慣・文化などを学びます。同時に日本のことを知らせる役目も負っております。つまり**国際理解と国際親善を推進するロータリー使節**ということができます。

当地区では旧260地区時代、1968年からアメリカ、カナダ、オーストラリア三国と交換をはじめました。1997・98年を境に大きな変化がありました。それまでは英語圏ばかりでしたが以降は、ブラジル、フィンランド、台湾、タイランド、フランスと増え、2000・01年はドイツ、ノルウェー、ベネゼーラと11か国の交換となりました。現在、R・I在日委員であられる神田憲くんはR・Iからアジア地区拡大の大任を仰せつかっておられますから、01・02年には韓国との交換も始まると期待しております。派遣された学生は毎月マンスリーレポートをクラブを通して、地区へ送ってまいります。これには現地での体験が細かく記されておりますが、何といっても世界各国からの留学生との交流の素晴らしさを口々に言っております。この友人達と一緒に廻るアメリカ一周、ヨーロッパ一周旅行は一生忘れられない思い出のようです。

今世界では7,000人もの高校生が³この青少年交換プログラムを利用しております。この事業はロータリアンの子弟も参加可能ですから、是非各クラブから留学の思いの強い方をご推薦下さい。

世界社会奉仕(別称WCS)活動は、地球規模での奉仕と親睦を深め推進するとともに、人道的立場から援助、協力を必要とする人達に対し、2つ以上の国のロータリアンが協力し物質的、技術的、専門的援助を提供します。

当地区に於けるWCS活動は、過去十数年間各ガバナー、地区役員、歴代委員長、各クラブ国際奉仕委員長の皆様の理解と熱意により積極的に活動され、特にフィリピン、タイ両国に対し数多くのプロジェクトを達成されてまいりました。中でも愛知奨学基金は、3地区に対し各1600万円相当を基金としてその銀行利息で毎年数多くの恵まれない学生に援助しています。

今年度の地区WCS委員会活動計画

1) 地区WCS資金(予算600万円)

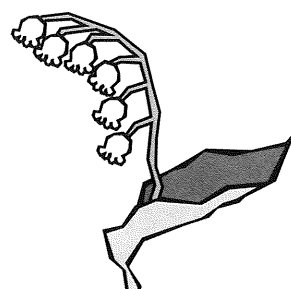
フィリピン3800、3810地区、タイ3360地区の3地区に対し愛知奨学基金への積立寄付

2) 各クラブWCS資金(予算300万円) 地区委員会一任

タイ(3360地区)へ、エイズ・麻薬中毒の対策、水の浄化システム、文盲教育対策等々の支援

3) WCS活動視察旅行(タイ: チェンマイ3360地区)

プロジェクトの活動状況の視察、及び3360地区のロータリアンとの親善、及び愛知奨学生との面談
各クラブの会長、国際奉仕委員長のご理解、ご協力をお願い致します。



2000～01年度「地区ロータリー財団セミナー」開催報告

日時：2000年11月28日(水)

場所：ホテルキャッスルプラザ

地区ロータリー財団委員会

委員長 石川 敬

新たな世紀の幕開けを迎える 20世紀最後の年度、ロータリー財団月間の11月28日、「地区ロータリー財団セミナー」を開催いたしました。福田ガバナー初め地区役員22名、地区内78ロータリークラブより150名、総計172名のロータリアンが参加し、今年度のロータリー財団活動方針と、これからの活動のあり方及び方向性についての発表がありました。私たちロータリアンは無限に広がる奉仕への活動に常にすすんで参加すること、地区内各ロータリークラブにはこれらの奉仕活動に対する積極的支援と協力が強く要請されました。

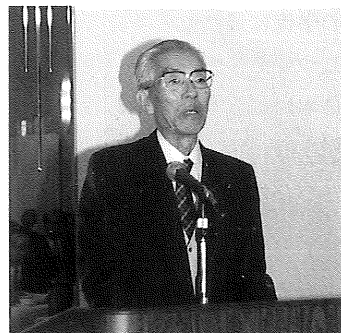


ロータリー財団は、ご承知の如く「世のために役立つことをしよう」すなわち「善をなすために」を目的に1917年に発足をしました。以来、財団は人道的奉仕とその善意を世界中に推進する団体として目ざましい発展を遂げてきました。今日、財団は世界の平和支援のため、多額の資金とボランティアによる諸活動を提供しています。世界中の草の根ロータリアンの惜しみない好意と寄付により、その善意は広く世界の人々に感謝の念を広めました。私たちはこれからも「奉仕の理想と哲学とはどこにあるのか」を求め、変わることをない貴方の善意と心遣いを期待し、来るべき次世代のために世界を向上させていく財団を、私たちの手で築いていきたいと念じています。

デブリンR I会長の「意識を喚起し——進んで行動を」を推進することによって21世紀のロータリー財団が、広く世界の人々から尊敬されるものと信じます。

ロータリー財団のプログラムは 多義にわたっておりますが、その目的は一つであります。セミナーでは個々の実体とその具体的方策が発表されましたが、それらはすべて実行されて初めてその成果を喜ぶことができるのであります。しかし、これらの目的を達するために展開される現在のR Iの組織と手法はいささか硬直的かつ官僚的で複雑化しすぎているとの評は否めません。はたして21世紀に通用するかどうか疑問といわざるを得ません。

草の根ロータリアンによる継続される熱意と寄付を広く求めるには簡素化された組織と分かりやすい手法が必須と思われます。当日はレジメに基づく各委員会からの説明と総括的質疑応答を行い、セミナーを終了しました。来年度からはセミナー開催時期を9月とし、より広くロータリアンへの協力を呼びたいと考えています。

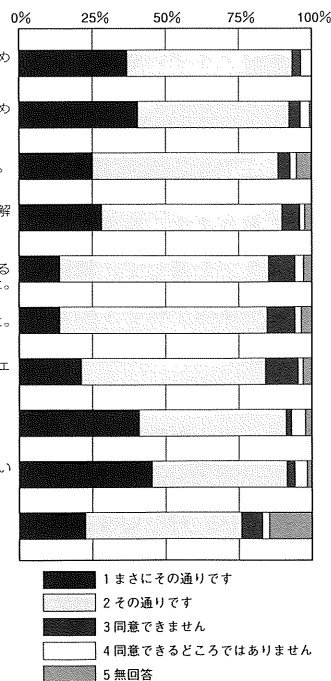


太田ガバナーエレクト

地区ロータリー財団セミナー(アンケート集計結果)

集計数116件

- 財団プログラム
本日のセミナーの結果、教育的プログラムがた
になることがわかりました。
- 本日のセミナーの結果、人道的プログラムがた
になることがわかりました。
- 財団学友を確認することの重要性を知りました。
- 財団の財務
本日のプログラムの結果、財団財務の基本を理解
しました。
- 寄付増進
恒久基金と年次プログラム基金の両方を支援する
必要性を理解し、•説明できるようになりました。
- 有益な募金方法を学びました。
- シェアシステム
本日のプログラムの結果、他のクラブ会員にシェ
ア・システムを説明できるようになりました。
- 総合的印象
地区セミナーは貴重なものでした。
- 講演者は話す内容について豊富な知識を有してい
ました。
- 講演者は発言を奨励しました。



研究グループ受入れ研修を終えて (G・S・E)

地区研究グループ交換(GSE)委員会

委員長 石田 弘 幸

RI2320地区(スウェーデン北部)より

の研究グループは、Mr.レンナート・クレフボム(リーダー)、Ms.シャネッテ・ステンマン(土木技術者)、Ms.アン・カトリン・ヘルンフェルト(情報通信技術コンサルタント)、Ms.ティンナ・ボンデスタム(新聞編集長)、Mr.アンダーシュ・セールクヴィスト(マーケティング担当役員)の一行5名で2000年10月31日の朝、来日しました。

今年度の計画は例年に比べると半年早いスケジュールですが、ガバナー方針によりGSE活動を地区全体に広く理解を求めるべく地区大会参加を中心としたこと及びホームステイを最大限に協力願うこと、それは国際交流親善の機会を増しホテル経費の節減も併せての計画であります。



知事公舎訪問(松島副知事と11月1日)

11月1日知事公舎へ表敬訪問(神田知事は万博の件で訪欧中の為、松島副知事と面談)、同日夜にGSEチーム歓迎会を名鉄グランドホテルで開催しました。福田ガバナー、太田ガバナーエレクトはじめガバナー補佐及びGSE関係役員・委員と派遣チーム(須賀碩二リーダー及びメンバー4名の計5名)を含め総員37名で和やかに国際交流のスタートができました。



GSE歓迎会(11月1日)

研修は11月2日から29日までの間、

南尾張、西三河、西三河中、東三河、東名古屋、東尾張、西尾張、西名古屋の順で全8分区分で半週ずつ分担の方式で、各分区分では1~3クラブにお世話になりました。

研修先は鉄鋼、自動車、機械、電力、陶磁器、鉱山、新聞、放送、大学、神社、仏閣、市役所、環境センター、情報センター、各種資料館などで大企業から社員2~3名のベンチャー企業まで全41箇所を訪問。ハードスケジュールの中、

11月15・16日、一泊二日の奈良・京都観光で日本の伝統文化を満喫してちょっと一息できました。

18日の地区大会 第1日のGSE紹介 プログラムでは、

リーダーの熱意あふれた

挨拶と自己紹介の後、「スウェーデンの一日」をスライドを使いつつ5人それぞれユニークでコミカルなパフォーマンスを演じて満場の喝采を浴びました。

今回の来日メンバーの共通項は、自然指向第一のアウトドアスポーツと芸術を中心とした幅広い趣味、何よりも旺盛な好奇心と猛烈な知識欲、明朗闊達、自主自立の溢れる行動性、そして常なる笑顔が実に良く、さすが選ばれたメンバーだけあって、私達も奉仕した以上に彼らから得るものも多かったと思います。



奈良興福寺にて(11月15日)

ロータリー第2760地区 地区大



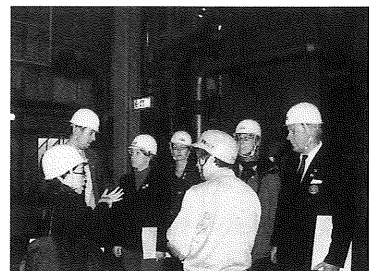
地区大会でのパフォーマンス(11月18日)

さて、一ヶ月近い研修スケジュールを終えた11月29日歓送会を開催しましたが、その中で私達はこの研修交流の記念にロータリーらしい「心の贈りもの」として「書」を贈呈することができました。

当地区のロータリアンで高名な書家、藤井養堂氏(日展会友、毎日書道会審査員、中部日本書道審査員、NHK他各文化センター講師、愛知書学院学会長、豊山城北RCパスト会長)の全面的奉仕のもと、会場中央席で来日メンバー一人一人の心から好きな字句「愛」「調和」「霊峰」「感性」「粉雪」を面前で流麗な揮毫。彼等の食い入るような驚きの眼と、色紙を抱えた喜び溢れる表情が、「国際理解と友情」を送別の会場で実感させてくれました。

多くの研修成果と共に、友愛と感謝を胸に

そして涙をちょっと見せて元気に名古屋空港を飛びたったのは12月1日午前でした。多くの企業・役所の方々、そしてロータリアンとホームステイホストの方々に委員会を代表して心から感謝申し上げる次第であります。



衛生環境センター視察(11月21日)

第2弾 ロータリーを斬る

～ロータリーを愛すが故に～

私達は平成10年・11年に入会したヒヨコのロータリアンです。

私達は時々集っては、ロータリーを論じ、

後悔したり、退めなくなったり、

そして結局は入って良かったということになったりしてます。

そしてその多くは、

女性を拒否していた男性社会に入った女性の悩みであり、
奉仕、公平を唱えるロータリーがゴルフクラブでもあるまいに、
何故女性を避けるのかといったことでありました。

たまたま去年のガバナー訪問の際、

このことが地区の方々の耳にとまり、

では月信に書けということになりました。

四人夫々に意見は違いますが率直に書かせて頂きます。

尚、美女を名乗ったのは、

性格の悪いウチの会長の強制でありますので

何卒お許しの程を。

まず私達が入会したての頃感じたことは、女性会員に対する殿方々の態度でありました。

我がロータリーはともかくとし、他クラブにメイクアップに行くとどこの奴かといった感じでウサンくさそうに横目でみたり、地区の会合で話しかけたりするとそそくさとして逃げてしまう。悲しいことでした。

この外、新人が何となくものが云いにくい雰囲気であるとか、委員会毎の活動とか、ロータリー組織が窮屈に感じる等々もありました。

しかし時がたつにつれ、職業、年齢の幅広さ、そこにおける男性の行動様式等々、そうした方々との交流は私達にとって得難いことであり、また男性の優れた

特性を感じることも多々ありました。

さてそこで、過去をクヨクヨ話すよりは、21世紀に向けてどう私達が「意識を喚起し——進んで行動をする」かに論をうつしましょう。

大別して二つあります。

一つは一職業一人ということからして女性が得手とする職種はいろいろとあるのではないかと云うこと。

もう一つは、ロータリー活動の中で女性の特性を生かしたら、ロータリーの奉仕活動がもっと多様に、新しい時代にふさわしく発展するのではないかということ。その一部を列挙すれば次のようです。



四美女会のメンメン

＝叩けよさらば開かれん？ 21世紀のロータリー＝

～四美女会の思い～

(名古屋東南RC)



菱田 美智代
入 会：1998年2月
職業分類：皮膚科
委員会：ニコボックス委員会



川田 美代子
入 会：1998年3月
職業分類：鍼灸師派遣業
委員会：出席委員会



木村 よしみ
入 会：1998年10月
職業分類：ビルメンテナンス
委員会：親睦委員会



高須 シツ
入 会：1998年11月
職業分類：美容外科
委員会：親睦委員会

○青少年教育
○スカップ等々家庭に根がある問題
についての女性、母親としての体験。

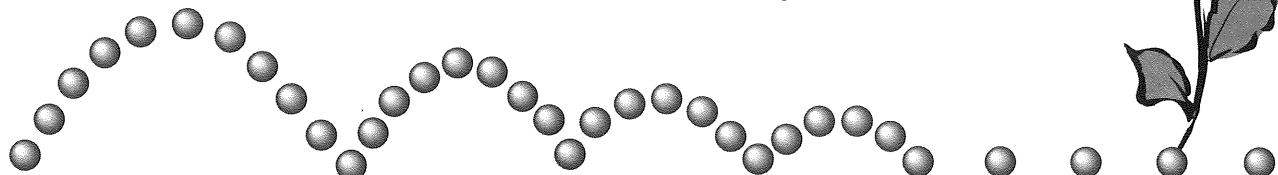
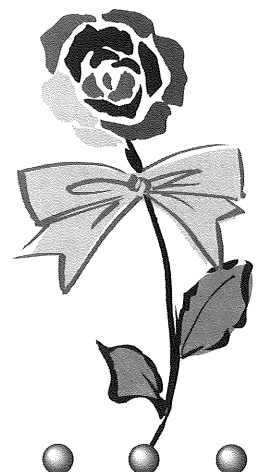
○環境問題に於ける自然保護
○廃棄物について
の女性の感性、経験。

○国際奉仕の各場面に於ける女性の役割……
等々であります。

又次のような楽しい提案もありました。

家族会員制を作り、家族の会費は半額。夫が欠席の場合は妻が出席。その日の夕食はロータリーの話題がはずむ……。

いずれにしても21世紀、男女の特性を 両々生かしながら展望を持って、よりよいロータリーを作って行く一員であり続けたいと思い、より美しくあり続けたいと思う四美女でありました。





改めて ロータリー精神を

長谷川 弘
(小牧RC)

バストガバナーから贈られた「20世紀からの贈り物」に盛られた数々の貴重な提言は、そのまま「21世紀の扉を拓く」ための鍵束の役割を果たされているようである。その中の多くは、20世紀におけるロータリーの素晴らしい発展を称えつつも、近時とみに顕著になってきた国際ロータリーの組織の肥大化現象により、ロータリーの根幹とも言えるべき職業奉仕を中心とした理念が、揺らぎ始めていることに対する警告を出しておられることは極めて印象的である。

たしかに最近組織の拡大を目指して、頻繁に国際ロータリーから打ち出されている職業分類や例会規定の緩和、さらにはニューモデルクラブ構想を見れば、21世紀のロータリーは何処に着地点を目指しているのか戸惑うばかりである。このようなロータリーが、これまでのロータリーでなくなるような組織の再編に、どのように対処するのが21世紀の我が国のロータリーの在り方を決めることになるであろうと思われる。

我々は職業奉仕の理念に憧れ、その実践に誇りをもって集った仲間である。今一度ロータリアンはロータリーの原点に立ち戻り、その精神を再認識して、職業奉仕の理念を堅持しながら、ロータリー活動を推進することが、21世紀のロータリーの再生に繋がるものと考ええる。

そのうえで、21世紀では、このようなロータリー精神に根差した奉仕活動に、明確な目的意識を持つことが、一層要求されることになると思われ、「人権の世紀」はロータリーの取り組むべき重要な課題になると考える。



少数精鋭主義が 21世紀のロータリーの道だ - 21世紀に向けてロータリー クラブ会員を増強するか -

岡田 守功
(名古屋西南RC)

ロータリークラブ関連の、ある雑誌によると、会員の3分の1の人は立派で熱心な会員であり、中間の3分の1の人達は特に積極的な活動がないが、会員としてふさわしい人達である。しかし残り3分の1の数にあたる人達は、会員としてふさわしくない人達であるとの記事があった。

この3分の1という割合は 極端かも知れないが 残念ながらこの分類は的を射ていると思われる。

現在 全く面識のないよそのロータリークラブの会員にただロータリーに入っている人ということで、大きな仕事をまかせることが出来るだろうか。

ロータリークラブの人という理由だけで 上司や友人に大切な用事で その人を紹介、又は推薦が出来るだろうか。

一方、あらゆる会において言えることだが、会員の増強がなければ必ず自然減少はおこり得ることである。

自明の理であるが、立派な人達で会員増強すれば万々歳であるが、それがそう旨く行っていないから前述のような記事が出る訳である。

我々は今ここで 21世紀を見つめ ロータリークラブの会員からも又、外部の人達からもロータリークラブへの信用度を 一度と上昇させるには何を為すべきか 熟慮しなければならない。

その答は今こそ 少数精鋭主義であろう。

1. 会員の増強は慎重の上 慎重に行う。
2. 既存会員は今一層の人格の向上と知識の敷延を図る。

21世紀の社会では 慈善事業や団体の大きさだけでは真の信頼は得ることは出来ない。

ロータリー歴

1972.10.11 入会
1986~87 会長
シニア (弁護士)

ロータリー歴

1955.3	名古屋西南RCチャーターメンバーとして入会
1955.3~96.6	ロータリー財団委員長
1996.7~97.6	ロータリー情報委員長
1997.7~98.6	副会長
1998.7~99.6	会長エレクト
1999.7~00.6	会長
1996	ボールハリスフェロー
1999	米山功労法人



真の豊かな社会を めざして

神 田 肇
(名古屋東山RC)

「温故知新」一ふるきをたずねて新しきを知る一中国の思想家、孔子とその弟子達の言行録「論語」にある言葉です。「20世紀からの贈り物」から「21世紀の扉を拓く」を考えるに相応しい格言ではないでしょうか。

20世紀を振り返り、21世紀を迎える心構えを考えたいと思います。

その前に、20世紀のもう1世紀前が、どのような時代であったのかを、振り返って見ましょう。

1901年(明治34年)の元旦に、「20世紀の予言」の見出しで、100年後を予測した新聞があります。その記事の一部を紹介しつゝ、皆様それぞれに19世紀の社会を想像して見て下さい。

19世紀の世界は、大変な進歩を遂げたが、20世紀には、現在、空想の域を出ないと思われることが実現すると前置きして「外国との通信」「電送写真」「海外旅行」「温室栽培」等が可能になると予想しています。

また、東京ー神戸間が、2時間半で行けるようになると記しています。東京ー大阪間ではなく、東京ー神戸間としているのが、何となく、当時と現在の違いを想起させます。

これらの実現を信じた人が、どの程度いたのか知る術はありませんが、私達は、ごく当たり前の事と受けとめ、日々を過ごしています。

しかし、今日の豊かな社会になるまでに、破壊と殺戮の世界大戦が2回あり、また、局地的な争いも絶えません。

皮肉なことに、ツェッペリンの飛行船の完成が1900年で、冒頭の新聞では、大型爆撃機の出現を予想しており、今大戦では、爆弾の雨を降らせました。

我が国は、大戦で廃墟と化した国土を、見事に立て直しました。大変な経済成長を遂げ、豊かな生活を享受出来るようになりました。

ところが、物質的な豊かさを追い求めることに気を取られ過ぎ、倫理・道徳を置き忘れてきたのではないのでしょうか。

「モノ」に心が奪われ、心の豊かさの重要性を忘れてしまった社会になりつつあるように思います。「衣食住足りて礼節を知る」が、死語になりかけてはいないのでしょうか。

私達は、これからも豊かな生活を追い求め続けるでしょう。これは、決して間違ったことではありませんが、「衣食住足りて礼節を忘れる」ような風潮が広がっては、真の豊かな社会とは言えません。

このような社会にならぬようにする気概を持って、21世紀を迎えねばならないと思います。

ロータリー歴

1996.9 名古屋東山RC入会
親睦活動委員長
1998.7 会長



ロータリアンの活躍の 場は無限

伴 辰 三
(豊川宝飯RC)

巨大な負の遺産を背負っての21世紀の扉は重い、人類生き残りをかけた知的再構築の時代。

20世紀、人類は科学技術の進歩により、まさに夢のような産業経済社会、生活文化の向上を手に入れました。然し、人類史上かつてない変化をもたらす宇宙・地球規模で巨大な負の遺産を発生させました。地球上のすべての生命の危機を止める環境革命を起こすことが最大の急務です。

人類はあと10年から30年で環境問題を解決します。

人類だけの利便性・私利・私欲・我欲によってもたらされた環境破壊は、すべての生命体を被害者にし、破滅に追い込んでしまいました。人間の叡智によって一日も早く鋭敏に解決しなければなりません。人間にしか出来ません。

ノーベル賞とポール・ハリスが地球を救う。

20世紀、ノーベルの遺産で創設されたノーベル賞は600人を超える自然・人文科学者を表彰し人類の進化に貢献しました。ポール・ハリスがシカゴで発足したロータリークラブは、世界163ヶ国120万人の会員組織に発展し、20世紀に多大な成果を上げてきました。このクラブ会員一人一人の持っているそれぞれの地域・職業での親睦、職業奉仕を通じての活躍の舞台は、人類社会を急速に改造改善する偉大な力を持っています。特に日本は国際ロータリーの10%12万人を組織化しています。すごい情報発信能力があります。

情報革命と環境革命のテンポは早く、更に夢の21世紀の人類社会の実現は早い。

エネルギーは、あと3～5年で燃料電池になります。商品の再利用、リサイクルもすべて60%～80%を超え、廃棄物も5%以下になる可能性も見えてきています。

日本を代表する企業55社の研究者2856人による「未来技術50項目」についてのアンケートによれば、重要度の高いものほど進歩が著しく2010年～2030年には90%が解決すると言われています。

ロータリーの友情、職業奉仕の精神が益々重要性を増してきます。ロータリアンの活躍の場は無限です。素晴らしい人類貢献を果たす為にも意識を喚起し、進んで行動すれば、生命工学の進歩とともにバラ色の地球社会が実現します。そのためにも、みんなで心を合わせましょう。

ロータリー歴

1985.12 豊川宝飯RC入会(創立会員)
1986～87 理事 クラブ奉仕委員長
1990～91 会長・創立5周年実行委員長
1993～94 IM実行副委員長
1997～98 地区クラブ奉仕委員
1998～01 地区クラブ奉仕副委員長
ポールハリスフェロー
米山功労者



地域社会に存在価値のある
クラブを目指して

佐々木 努
(豊田RC)

ロータリークラブの拡大に伴い、同一地域に複数のクラブが誕生し、それぞれ特徴のあるクラブ運営をしていることは誠に喜ばしいことだと思う。反面ロータリアンとしての自覚に欠けたり、クラブの権限が低下していることも否めない事実だとも云える。

又、クラブの細分化によって予算が限られて、目的とする事業が遂行出来ないということも現れてくる。

私は21世紀を迎えるに当たっての最重要課題は、人間が限りなく幸に生きていく条件として「地球規模での環境保全」と「未来を築く青少年健全育成」の問題が、どの地域でも重要な問題だと思っている。

しかしながら、これらの問題はあまりにも問題が大き過ぎて、一クラブだけではどうにもならぬ課題でもあるので、クラブの個性を出すことも必要だが、合意出来るテーマが見つければ、複数のクラブが協力することにより地域により大きな効果をもたらすものと信じたい。

21世紀の扉を拓くに当たって、四つのテストがロータリアンの行動指針であるならば、一人一人がロータリアンとしての原点を見つめ直し、1985年より日本的に翻訳した豊田ロータリー方式をよく理解して、同一地域で実施することが望ましく、こんなことから協同事業が始まると期待している。

(リーダーが朗読し、会員は冥想して自戒する)

1. あなたは誠実な心で努めていますか
2. あなたは思いやりのある心で接していますか
3. あなたは友情の輪を拡めていますか
4. あなたは社会に役立つことを行っていますか

(これが豊田ロータリークラブ方式である)

ロータリー歴

1978.3 豊田RC入会
1990～91 クラブ幹事
1994～95 分区代理幹事
2000～ 会長
米山功労者
準ポールハリスフェロー



今世紀のキーワードは
「人口問題」

杉浦 實
(安城RC)

ロータリークラブの、21世紀のキーワードは人口問題でありましょう。

フランク J. デブリン R I 会長が提唱されている最大の課題は、会員増強と退会防止。福田ガバナーのテーマの一つは、「人口問題への関心」であります。

当地区内にて、4年ぶりの新クラブの誕生があったものの、増強が停滞して、メンバーの減少するクラブが増えて来ています。

明治初期の3千万人の人口が、百年で4倍の1億2千万人となりましたが、今後の百年で、6千万人に減るという説があります。当然、食糧・健康・環境問題を含めた少子化の傾向が、強く行き過ぎればという前提でありましょうが。

既に、人口の高齢化は始まっています。日本の景気が悪く、消費不況が10年も続いているますが、世の中のメカニズムが少しずつ狂い出しているのかもしれない。

人口の減少と高齢化に影響を受けての企業が減少するような状態が進めば、当然社会の仕組みの中でのロータリークラブの存在も変化が起きるのを避けて通ることは出来ないでしょう。

「もっと、若い人を入れないと先細りになってしまう」「女性会員を積極的に入れよう」「出席率にこだわり過ぎていないか」などの、ロータリーの日常的なテーマが、時代に合わなくなるのでしょう。

地区負担金、事業内容、例会等を含めて、スリムでお金のかからない財政と、シンプルなロータリーの諸規則と組織が求められ、高齢化したメンバーが増大する為の、諸策を先行して検討する新世紀のスタートの年でありましょう。

ロータリー歴

1976.2.2 安城RC入会
1983～84 幹事
1997～98 第40代会長
米山功労者
マルチプル ポールハリス フェロー
ベネファクター



発展途上国の 諸問題に対処

石 井 直 一
(常滑RC)

当ロータリークラブは、まことに恵まれた時空の環境のもとにあると存じ、感銘を致しております。中部国際空港はご存じのとおり2005年初頭の開港を目指して、その歩みが進められております。

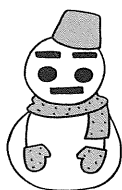
名古屋空港RCのご指導のもと、全国空港ロータリークラブフォーラムに准参加させていただき、既に第3回旭川空港、第4回豊中・大阪国際空港、第5回広島空港の各フォーラムに出席させていただいております。

私は思います。

特にハブ空港等の主要空港には、その地区のロータリークラブの駐在員事務所を設けていただき、内外のロータリアンの発着の便に資するとともに、21世紀のロータリークラブの重要な活動拠点の一つにさせていただきたいと存じます。

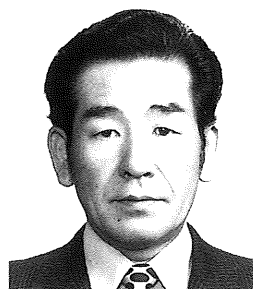
私は感じます。

21世紀には、自然科学、理化学方面に引き続き貢献をしていただくべく、ポリオプラス運動などの継続促進を願うとともに、新たに人文科学方面に歩を進めていただき、発展途上国の住民の教育、趣味、芸能、娯楽、親和交遊などの向上発展を計り、いわゆる爆発的人口増加の抑制、諸民族、部族間の抗争の防止などに資していただきたいと心から念願する次第であります。



ロータリー歴

1978.1.6 常滑RC入会
1987~88 会長
知多RC設立のための Governor Aid
1989~90 D-2760 尾張第1分区代理
1990~91 地区社会奉仕委員
ポールハリス フェロー



ロータリーの 活性化を

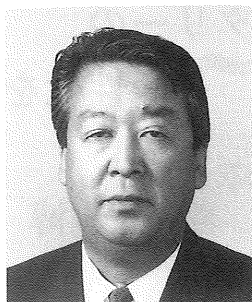
加 藤 千 博
(尾西RC)

私が1969年8月、尾西ロータリークラブに入会以来、早いもので30年余りが過ぎました。その間にクラブ会長、西尾張分区代理も経験致しました。夫々の立場に於いて、私なりに一生懸命努めて来ました。クラブでは、ロータリー情報委員会に所属し、或いは委員会の招きによる新入会員への話をする機会が多々有りました。話の終り頃に私は必ず——「同一委員会に連続して2年以上は所属してはいけない」そして「所属している委員会の仕事は、何をなすべきなのかを充分に把握し、1年間に完全にマスターする事」そうする事によって（それを数年間続ければ）近い将来、幹事、会長に推挙されても、心配する事なくその職を楽に全うする事が出来ます。だから皆さんもこれから幹事、会長になる事を心掛けて、ロータリー活動をして下さい——と言って話を終ります。

愈々21世紀の始まりです。ロータリーが永遠である為にはロータリー活動を常に活性化させる必要があります。そして地区の委員会の活躍が大変重要な役割となって来ます。クラブの活動に直接関係のある地区委員会は指導、教育する立場にあり、その道のエキスパートの集団であります。それを沈滞させる事なく、常に活性化させる為には、ロータリーの原則である1年1期を保つ事にあると思わします。かといって継続的な事が多々あるので、委員→副委員長→委員長のローテーションを組み、毎年委員の一部を公募するなり、応募者の無い場合は、クラブを指定して適任者を出していただく。委員長を何年も連続して務めさせたり、委員長の横すべり（密回し）等は避けるべきである。そうすれば、専門知識の修得者も増え、活性化し、地区、各クラブの発展に寄与することでしょう。

ロータリー歴

1969.8 尾西RC入会
1974~75 クラブ幹事
1980~81 会長
1988~89 西尾張分区代理（高沢G年度）
1989~90 地区拡大委員
1997~98 西尾張分区代理（犬飼G年度）
1980 ポールハリス フェロー



21世紀の ロータリーへの 私の願い

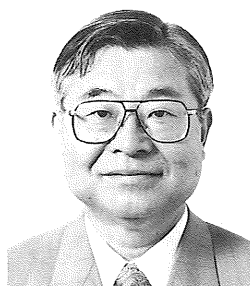
加藤 俊夫
(名古屋空港RC)

21世紀に入り、ロータリーの歴史も100年に余すところ4年となりましたが、私には21世紀のロータリーはこうなっていてほしいと願っている事がございます。

私はR.Y1999～2000の東尾張分区ガバナー補佐を拝命、そしてR.Y2000～2001では地区職業奉仕委員会委員を拝命し、それなりに全力で、奉仕活動をさせて頂いております。いわゆるロータリーの中核であるガバナー・地区幹事及びガバナー事務所のスタッフの方々、そして地区役員の方々と一緒にロータリーの奉仕活動をさせて頂き、ホームクラブにおける奉仕活動に比べ、皆様が本当に一生懸命にロータリーの奉仕活動をされている姿に触れて感動し、又ロータリーの良さを再発見し、大変うれしく思っております。この経験から21世紀のロータリーは今迄以上に若いロータリアンにこの様な経験をして頂き、若さあふれる元気一杯のロータリーの奉仕活動をして頂き、100年のロータリーの歴史で培った、良い所はますます伸ばし、100年の間で時代にそぐわなくなった所は、若い感性でどんどん新しいものに変えて行くロータリーになるのが私の願いです。その為にはまず各クラブにおける理事役員の若返りが第一で、会長・幹事及び重要な委員長等は40代で、そして、ガバナー補佐、地区役員等を50代前半で経験して頂き、50代のガバナーが活躍される事が私の21世紀のロータリーへの願いです。この私の願いが天に通じたのか、昨年11月19日の地区大会において、R.Y2001～2002のガバナーノミニーに昨年の私と同期のガバナー補佐名古屋大須RCの岡部快園君に決定し、もう私の願いがかなって来たと大変喜んでいきます。これを機会に我が地区、そして我が国のロータリーの若返りを心から祈念致し、21世紀のロータリーの展望とします。

ロータリー歴

1974.7 名古屋空港RC入会
1978～79 幹事
1985～86 地区会計長
1986～88 地区資金委員会委員
1991～92 会長
1999～00 東尾張分区ガバナー補佐
2000～01 地区職業奉仕委員会委員



「三つ子の魂」を 初心として

小林 英雄
(名古屋栄RC)

1990年4月、名古屋で初めての夜間例会を設ける趣旨で発足。名古屋市中枢部をテリトリーとし、平均年齢47才、53名のメンバー構成から活気あるクラブとして期待された。

2000年5月、若い若いといわれながら10周年記念大会を盛況裡に開催。20世紀にスタートしたロータリー100年の積み重ねの活動の最後の10年間を歩み育まれたクラブ。それだけに20世紀のロータリー活動の成果と反省を凝縮させて21世紀へとつなげていく当ロータリークラブの役割も大きい。例えば10年前、ヒュー.M.アーチャーRI会長は「エンジョイロータリー」と素晴らしいテーマを掲げていた。チャーターメンバー53名は「さあ、ロータリーを楽しもう」と意気軒昂であり、また、ロータリーを理解する原点でもあった。一方、盛田バストガバナーは「今やロータリーは大企業病に陥っている。ごく一部の役員達だけが働いて、大半の人達は単に例会に出席するのみの会員になっている。ドラツカー教授は、みんなが働く会社がエクセレントカンパニーといったが、私はみんなが活動するエクセレントロータリーになってほしい」と言われた言葉もロータリーの活動の原点であった。先日、歴代会長経験者の集いが開催され、すでに10名にのぼる会長経験者が全員で着実にスクラム組みながら楽しく活動してきた足跡を回想しつつ、新しい21世紀のロータリー活動への意識も喚起するに十分な蓄積があることと痛感。

フランク.J.デブリンRI会長の「意識を喚起し——進んで行動を」を充分踏まえ、福田地区ガバナーの21世紀ロータリー活動へ臨む意気込みとリーダーシップのもと、当ロータリークラブ発足時の「三つ子の魂」を初心として活動していきたい。

ロータリー歴

1990.5.1 入会チャーターメンバー
～91 会計監査委員長
1991～92 副会長・会計委員長
1994～95 職業分類委員長
1997～98 会長
1998～99 直前会長

おめでとうございます

豊川宝飯RC 創立15周年



八木会長あいさつ

激動の20世紀も、残りわず
かとなった平成12年12月19
日に豊川宝飯ロータリークラ
ブの創立15周年記念例会を豊
川商工会議所に於いてささや
かに開催させて頂きました。

当クラブは、1985年12月24
日に豊川RCをスポンサーク
ラブとして、豊川市と宝飯郡4町をテリトリーとし、豊川
RCと同じエリアの2階建てクラブとしてチャーターメン
バー39名で発足をし、現在62名の会員で運営をしています。

この15周年は、「なるべく質素に、しかし20周年に向け
たスタートとした15周年を行おう」と会員一丸となって手

作りの15周年を開催しました。

式典は、物故会員の黙祷、会長挨拶からはじまり、10
年からの5年間の活動を振り返り、記念事業の発表と目録
贈呈と粛々と進行了しました。懇親会では、お互いが語り合
いながら盃を重ね、楽しい祝宴となりました。

これからも、初代会長の「みんな 仲良く」の基本方針
を合言葉に、堅苦しさのない、楽しい、非常に活力のある
クラブとして、各会員の職業を通じ、地域に密着した運動
に積極的に取り組み、明るく豊かな社会を目指して行きた
いと思います。そして、お互いに健康に気をつけて、20
周年、30周年と迎えるように心寄せ合い、助け合い、励ま
し合いながらクラブを発展させていきたいと思っています。



祝賀会

RI 2530地区(福島)よりも。義援金 ありがとう

東海豪雨災害

地区内で被害が最も多かった地域に配分させていただきました。
関係諸官庁、警察署、消防署等より感謝の意がありました。

1-1) 国際ロータリー 第2760地区義援金の配分

入金月日	額	配布クラブ	月日	額
2000/9/18	¥3,000,000	西春日井RC	11/8	¥1,725,147
2000/10/20	¥725,147	尾張中央RC	11/8	¥1,000,000
		東知多RC	11/8	¥1,000,000
合 計	¥3,725,147			¥3,725,147

1-2) 国際ロータリー 第2530地区(福島)よりの義援金の配分

入金月日	額	配布クラブ	月日	額
2000/12/21	¥500,000	西春日井RC	12/26	¥240,000
		尾張中央RC	12/26	¥130,000
		東知多RC	12/26	¥130,000
合 計	¥500,000			¥500,000

三宅島災害・鳥取西部地震災害・失明救助のための義援金 及び(財)米山梅吉記念館運営協力金の分配について

RI 2750地区、RI 2690地区ガバナーより、
また、ユニセフ駐日事務所、米山梅吉記念館
よりもお礼状が届きました。

義 援 金 配 分

三 宅 島 災 害	1,000,000円
鳥 取 西 部 地 震 災 害	1,001,012円
失明救助のための協力金	1,000,000円
(財)米山梅吉記念館運営協力金	700,000円
合 計	3,701,012円

国際ロータリー第2760地区は こんなクラブ

R I 2760地区幹事 伊藤 鶴 吉

ガバナー公式訪問の折、よく各クラブから地区内のクラブについて以下のような質問が多くありました。
会長、幹事の平均年齢は？ 会費は？ 入会金は？ 女性会員は？ などの質問を受けましたので78クラブの
クラブ計画書よりデーターをまとめましたのでご報告申し上げます。
このデーターは、2000年7月1日が基準ですので現在とは多少差異のあることはお許し下さい。

① 平均会員数(人)：名誉会員、パストサービス会員省略

分 区	会 員	正会員	シニア
南尾張分区(6C)	61	34.6	26.1
西尾張分区(9C)	70.7	38.1	32.4
東尾張分区(10C)	66.7	32.8	33.6
西名古屋分区(12C)	104.7	63.5	40.5
東名古屋分区(10C)	81.2	49.9	31.3
東三河分区(13C)	74.3	43.2	30.0
西三河中分区(9C)	85.3	52.3	30.6
西三河分区(9C)	66.3	39.4	26.8

第2760地区(78クラブ) 平均会員数 79.26人
(内 平均正会員 45.59人 シニア 34.03人)

② 会長、幹事の平均年齢(歳)

分 区	会 長	幹 事
南尾張分区(6C)	62.5	56
西尾張分区(9C)	63.1	55.2
東尾張分区(10C)	65.4	56.4
西名古屋分区(12C)	65.6	55.7
東名古屋分区(10C)	62.3	54
東三河分区(13C)	62.9	52.5
西三河中分区(9C)	60.7	52.3
西三河分区(9C)	61.7	51.2

第2760地区(78クラブ) 会長平均年齢 63.14歳
幹事平均年齢 54.09歳

③ 最年長者、最年少者の年齢(歳)

分 区	最年長	最年少	分 区	最年長	最年少
南尾張分区(6C)	88	33	東名古屋分区(10C)	92	32
西尾張分区(9C)	92	36	東三河分区(13C)	94	36
東尾張分区(10C)	89	37	西三河中分区(9C)	91	36
西名古屋分区(12C)	96	32	西三河分区(9C)	92	34

第2760地区(78クラブ) 最年長者年齢 96歳
最年少者年齢 32歳



④ 年会費、入会金の平均金額(円)

分 区	年会費	入会金	分 区	年会費	入会金
南尾張分区(6C)	242,333	66,667	東名古屋分区(10C)	324,200	170,000
西尾張分区(9C)	282,222	94,444	東三河分区(13C)	233,077	92,308
東尾張分区(10C)	303,300	106,000	西三河中分区(9C)	254,444	83,333
西名古屋分区(12C)	319,091	140,000	西三河分区(9C)	233,333	97,778

第2760地区(78クラブ) 平均年会費 275,910円

平均入会金 109,359円

⑤ 例会曜日

分 区	月	火	水	木	金	土	分 区	月	火	水	木	金	土
南尾張分区(6C)	1	1	1	1	1	1	東名古屋分区(10C)	2	3	3	1	1	0
西尾張分区(9C)	2	1	3	1	2	0	東三河分区(13C)	2	3	3	1	4	0
東尾張分区(10C)	1	4	2	1	2	0	西三河中分区(9C)	2	1	2	2	2	0
西名古屋分区(12C)	2	2	3	4	1	0	西三河分区(9C)	1	2	3	1	2	0

第2760地区 (78クラブ)	月	火	水	木	金	土
	13	17	20	12	15	1

⑥ 例会場

分 区	ホテル	商工会議所	レストラン	銀 行	その他
南尾張分区(6C)			4		2
西尾張分区(9C)	3	3		2	1
東尾張分区(10C)	6	4			
西名古屋分区(12C)	12				
東名古屋分区(10C)	10				
東三河分区(13C)	6	3		2	2
西三河中分区(9C)	8				1
西三河分区(9C)	3	2		4	

第2760地区 (78クラブ)	ホテル	商工会議所	レストラン	銀 行	その他
	48	12	4	8	6

以上のデータから見た第2760地区は、平均会員数約80人(内 正会員46人、シニア会員34人)の構成となり、例会は水曜日にホテルで開かれ、入会金110,000円、会費276,000円で、96歳から32歳までの各界各層から選ばれた1業種1人の会員が活動する地区平均であります。これはあくまでも78クラブを平均したデータですが、分区によりまたクラブの創立年数などによっても異なります。地区全体の平均値としてご理解下さい。

尚、会費の他に例会費として徴収されているクラブもありますので、会費の平均値はもう少し上がると思われます。

⑦ ガバナー出身クラブ

名古屋 7人	豊 橋 4人	一 宮 2人	半 田 2人
岡崎南 2人	名古屋南 2人	名古屋西 2人	岡崎 1人
名古屋東 1人	常 滑 1人	尾 張 旭 1人	名古屋空港 1人
名古屋中 1人	あ ま 1人	豊 川 1人	名古屋和合 1人
名古屋東南 1人	刈 谷 1人	江 南 1人	

上記は、1955年(昭和30年)以降のガバナー出身クラブです。名古屋、一宮クラブからは2回同じ方が出てみえますが、加算してあります。尚、長野(2600地区)は除かせていただきました。

※ この報告書は、会員の方よりお叱りを受けるかもしれませんがお許し下さい。

ご入会おめでとうございます

分 区	ク ラ ブ	氏 名	生年月日	会 社	職 業 分 類
西 尾 張	尾 西	江口 勝宏	1952. 3. 30	東海銀行(尾西)	商工銀行
	あ ま	栗木 和夫	1950. 8. 31	栗木運輸(株)	梱包運送
東 尾 張	//	田中 正博	1948. 8. 1	(株)タナバックス	紙器製造
	江 南	伊藤 靖祐	1959. 11. 1	学校法人聖英学園	幼稚園
西名古屋	名 古 屋 中	長谷川 誠	1936. 3. 23	長谷川歯科医院	歯科補綴医
	//	加瀬英比古	1939. 3. 9	(株)加瀬	日本料理店
	//	寺本 光男	1951. 12. 23	(株)ハイファイ堂	オーディオ販売
	//	坪井 進悟	1957. 4. 3	(株)坪井利三郎商店	屋根建設商社
東名古屋	名古屋名南	中村 勝	1944. 12. 29	三菱電機(株)(中部)	映像機器製造販売
	名古屋名東	加藤嘉一郎	1962. 1. 8	(株)ドム	家具輸出入
	名古屋名北	加藤 敦子	1947. 6. 15	(株)ボントイン珈琲	コーヒー焙煎配布
	名古屋錦	貝沼 正敬	1937. 6. 7	貝沼建設(株)	総合建設業
西三河中	岡 崎	早川 勝博	1960. 4. 16	オカザキ製パン(株)	パン製造
	//	本多美喜男	1960. 2. 9	本多美喜男事務所	土地家屋調査士
	豊 田 中	原田 芳美	1947. 4. 19	(株)原田工務店	一般土木工事
	//	加藤 敦	1961. 1. 1	(有)加藤土木	土建業
西 三 河	//	島村 充哉	1964. 3. 15	(株)島村工務店	工務店
	知 立	飯田 均	1959. 9. 2	安藤証券(株)(知立)	証券業
	//	武藤 充廣	1949. 2. 14	エム・エム商会	装飾品卸

新ポール・ハリス・フェロー 11・12月分

寺本 孝徳様 (稲 沢)	丹羽 光信様 (名古屋名駅)	糟谷 幸二様 (岡崎城南)
二宮 敬宇様 (岡崎城南)	佐々木 功様 (名古屋大須)	加藤 正樹様 (名古屋大須)
山本 茂一様 (名古屋大須)	小澤 幸男様 (名古屋大須)	近藤 宏一郎様 (名古屋大須)
西脇好志郎様 (名古屋みなと)	山田 和男様 (名古屋みなと)	才本 清継様 (名古屋みなと)
吉田 守宏様 (名古屋みなと)	鈴木 裕紀様 (名古屋みなと)	鈴木 英男様 (岡崎)
中川 太様 (岡崎東)	泉 憲一様 (名古屋瑞穂)	鳥居 功治様 (名古屋)
永井 譲様 (名古屋)	水野 一久様 (尾張旭)	鶴田 光久様 (碧南)
杉浦 喜士様 (名古屋東南)	伊藤 敏様 (名古屋東南)	星野 清久様 (西春日井)

文庫通信 160号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に設立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3
abc会館7階
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

新春資料抜粋

- ◎「真のロータリアンになるために」 渡辺好政 2000 11頁 (D.2780地区大会) [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ロータリーにおける奉仕」(D.2670地区大会パネルディスカッション) 中島治一郎・秋山 一・深川純一・渡辺好政 1999 24頁 [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ロータリーが志すもの」 田辺賢三 東京新南R.C. 2000 83頁 [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「論語ロータリー」 北 弘美 2000 320頁 [申込先:ロータリー文庫]
- ◎「ポリオプラスの展望」 梅内拓生 2000 7頁(D.2520地区大会講演) [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「虹 RAINBOW ROTARY」 小林 茂 2000 111頁 [申込先:ロータリー文庫]
- ◎「ロータリー 職業奉仕の解説」 D.2570 2000 77頁 [申込先:D.2750 FAX(03)5472-2750]
- ◎「History of The 2650 District」 D.2650 2000 233頁 [申込先:ロータリー文庫]
- ビデオテープ
- ◎「Welcome to Gobo Rotary Club」 御坊R.C. 1998 25分 一海外姉妹クラブ向け広報ビデオー
- ◎「世界寺子屋運動『書きそんじハガキ回収キャンペーン』 一ロータリークラブによる支援活動一」 日本ユネスコ協会連盟 1998 14分 [上記借用:ロータリー文庫]

特別寄付報告

2000年12月分

財団法人ロータリー米山記念奨学会 理事長 末永 直行

クラブ名称	クラブ	個人	法人	合 計	件 数
安 城	0	630,000	0	630,000	21件
知 立	0	450,000	0	450,000	15件
蒲 郡	0	240,000	0	240,000	4件
半 田	0	50,000	0	50,000	1件
東 知	126,000	180,000	0	306,000	7件
一 色	0	100,000	0	100,000	1件
小 牧	0	60,000	0	60,000	2件
名 古 屋 東	0	30,000	0	30,000	1件
名 古 屋 名 駅	0	930,000	100,000	1,030,000	32件
名 古 屋 み な と	0	210,000	0	210,000	5件
名 古 屋 守 山	0	300,000	0	300,000	1件
西 春 日 井	0	600,000	0	600,000	2件
西 尾	0	30,000	0	30,000	1件
岡 崎	0	40,000	0	40,000	4件
瀬 戸	0	30,000	0	30,000	1件
常 滑	0	30,000	0	30,000	1件
豊 橋	0	750,000	0	750,000	3件
豊 橋 北	0	100,000	0	100,000	6件
豊 川	0	600,000	0	600,000	20件
豊 川 宝 飯	0	510,000	0	510,000	17件
豊 田 三 好	0	30,000	0	30,000	1件
豊 田 中	0	1,000,000	0	1,000,000	5件
豊 山 城 北	0	720,000	0	720,000	7件
地 区 合 計	126,000	7,620,000	100,000	7,846,000	158件

◆ 計 報 ◆ (謹んでお悔やみ申し上げます)

三浦時三郎様	豊橋北ロータリークラブ	平成12年12月11日
山田 和夫様	名古屋東ロータリークラブ	平成12年12月24日
浅若 保様	豊川ロータリークラブ	平成12年12月30日
関谷 晃様	奥三河ロータリークラブ	平成13年 1 月 5 日
森 満中様	名古屋和合ロータリークラブ	平成13年 1 月 9 日
森 龍三様	名古屋西ロータリークラブ	平成13年 1 月15日
飯田 秀一様	名古屋みなとロータリークラブ	平成13年 1 月16日

訂正のお詫び

月信第8号(1/1号)に誤りがありました。表紙の「世界理解月間」(誤) → 「ロータリー理解推進月間」(正)です。ここにお詫びし訂正いたします。

地区内関係事務所の御案内.....

ガバナー事務所

〒483-8205
江南市古知野町小金112 江南商工会館内
TEL0587(52)5200 FAX0587(52)5252
E-mail: governor00-01@rotary2760.org

ガバナーエレクト事務所

〒444-0059
岡崎市康生通西3-16 康生ビル406
TEL0564(65)5552 FAX0564(65)5553
E-mail: governor01-02@rotary2760.org

地区事務所

〒450-0002
名古屋市中村区名駅3-12-5
竹生ビル別館(ちくぶビル)
TEL052(541)2760 FAX052(541)0500
E-mail: office@rotary2760.org
http://www.rotary2760.org



会員数および出席報告



第2760地区

平成12年12月分

区分	クラブ名	出席率	例会数	会 員 数			
				2000年 7月1日	当月末	増減	女性 会員
南尾張分区	半 田	99.44	3	73	71	-2	0
	常 滑	98.39	4	72	71	-1	0
	東 海	96.23	4	48	52	4	1
	東 知 多	92.31	3	65	64	-1	0
	半 田 南	98.36	4	65	64	-1	0
	知 多	90.24	3	41	42	1	0
	6RC	95.83	21	364	364	0	1
西尾張分区	一 宮	98.37	3	85	83	-2	0
	津 島	100	4	77	80	3	0
	尾 西	97.77	3	59	56	-3	0
	一 宮 北	95.89	4	72	74	2	1
	稲 沢	94.45	3	62	62	0	0
	あ ま	98.72	4	94	99	5	0
	西 春 日 井	98.12	4	60	60	0	2
	尾 張 中 央	100	4	54	55	1	0
	一 宮 中 央	95.60	3	70	70	0	5
	9RC	97.66	32	633	639	6	8
東尾張分区	瀬 戸	100	3	84	85	1	0
	犬 山	100	4	83	85	2	0
	江 南	97.93	4	73	78	5	0
	小 牧	91.94	4	74	74	0	0
	春 日 井	99.31	5	82	85	3	3
	尾 張 旭	100	4	59	59	0	0
	名古屋空港	94.66	4	58	59	1	0
	瀬 戸 北	100	4	71	73	2	0
	岩 倉	97.22	4	36	36	0	0
	豊山一城北	96.68	4	44	44	0	2
	10RC	97.77	40	664	678	14	5
西名古屋分区	名 古 屋	95.68	4	215	220	5	0
	名 古 屋 西	95.90	3	140	142	2	0
	名 古 屋 南	99.19	4	120	123	3	0
	名古屋みなと	100	3	118	121	3	0
	名古屋東南	95.74	4	79	78	-1	4
	名 古 屋 中	99.42	4	153	156	3	0
	名古屋瑞穂	98.80	3	97	96	-1	0
	名古屋大須	100	4	92	81	-11	0
	名 古 屋 栄	99.71	4	85	85	0	0
	名古屋名駅	96.09	4	111	115	4	1
	名古屋名南	99.13	4	90	91	1	17
	名古屋西南	98.31	3	60	60	0	8
	12RC	98.16	44	1,360	1,368	8	30

区分	クラブ名	出席率	例会数	会 員 数			
				2000年 7月1日	当月末	増減	女性 会員
東名古屋分区	名 古 屋 北	98.19	5	111	109	-2	0
	名 古 屋 東	96.01	4	105	104	-1	0
	名古屋守山	95.00	4	79	78	-1	5
	名古屋和合	100	4	108	112	4	0
	名古屋名東	100	4	82	82	0	8
	名古屋名北	99.51	4	67	66	-1	6
	名古屋千種	98.78	4	70	69	-1	4
	名古屋昭和	100	4	74	76	2	0
	名 古 屋 錦	97.50	5	57	58	1	13
	名古屋東山	96.88	3	61	64	3	0
	10RC	98.19	41	814	818	4	36
東三河分区	豊 橋	97.34	4	130	131	1	4
	蒲 郡	95.92	4	74	74	0	0
	豊 橋 北	98.27	4	110	109	-1	2
	豊 川	99.19	4	77	78	1	0
	田 原	96.98	4	70	73	3	1
	豊 橋 南	97.92	4	66	69	3	0
	新 城	90.76	4	69	68	-1	0
	渥 美	91.17	3	61	60	-1	0
	奥 三 河	96.80	4	37	37	0	2
	豊 川 宝 飯	99.58	4	64	61	-3	0
	豊橋ゴールデン	97.65	4	76	71	-5	0
	田原パシフィック	98.91	4	72	71	-1	0
	豊 橋 東	100	3	50	51	1	0
	13RC	96.96	50	956	953	-3	9
西三河中分区	岡 崎	99.75	4	107	112	5	1
	豊 田	98.11	3	84	87	3	0
	岡 崎 南	98.07	5	108	106	-2	2
	豊 田 西	100	3	102	98	-4	0
	岡 崎 東	97.19	4	97	98	1	0
	豊 田 東	97.11	4	95	95	0	0
	岡 崎 城 南	100	4	74	73	-1	0
	豊 田 三 好	95.24	3	30	30	0	2
	豊 田 中	99.50	4	53	51	-2	4
	9RC	98.33	34	750	750	0	9
西三河分区	刈 谷	100	4	99	102	3	0
	安 城	96.19	5	73	71	-2	0
	西 尾	98.83	4	78	80	2	1
	碧 南	98.16	4	78	83	5	0
	一 色	100	4	50	50	0	0
	高 浜	99.49	4	50	51	1	3
	知 立	100	4	60	61	1	0
	西尾KIRARA	100	4	67	67	0	0
	三 河 安 城	93.13	4	42	43	1	1
	9RC	98.42	37	597	608	11	5

地域内クラブ数 78RC	2000.7.1 会員数	6,138名	増 加 会 員 数 (累計)	195名
	当 月 末 会 員 数	6,178名(内女性103名)	減 少 会 員 数 (累計)	155名
	当 月 平 均 出 席 率	97.67%	差引純増会員数(累計)	40名

表紙に寄せて

福田ガバナーが折にふれ、読んだり、見たり、聞いたりの中で、平易な内に含蓄のある言葉を編集スタッフで選んだものです。

●書家・画家プロフィール

書：富永奇洞

富永正明・号奇洞／篆刻・書道家
奇洞会会主・東海書道芸術院副会長
江南市教育委員長／文部大臣・県教育表彰(社会教育功労)
1998～1999年度江南RC会長

画：岩田明生

岩田 明・号明生／洋画家
江南市文化協会理事
昭和54年以後白晝会連続出品
白晝賞／文部大臣賞／
現在白晝会会員